

マミートラック P1

子育て中の女性や出産した女性が産休・育休から復職した際に、自分の意思とは関係なく職務内容や勤務時間が変わり、その結果、昇格・昇進といった出世コースから外れてしまうこと。

LGBTQ P5

LGBTQとは以下の頭文字をとった略語で、性的少数者を表す総称の一つとして使われている。

Lesbian レズビアン 女性同性愛者

Gay ゲイ 男性同性愛者

Bisexual バイセクシュアル 両性愛者

Transgender トランスジェンダー 身体の性と性自認が一致しない人

Questioning クエスチョニング 性的指向や性自認が明確でない人、定義づけたくない人、

Queer クィア わからずに悩んでいる人、性的少数者を包括する言葉

●LGBT+ ●LGBTs ●SOGI

最近では、さらに「LGBT+(プラス)」「LGBTs」という言葉も聞かれる。これ以外に、「SOGI(ソギ・ソジ)」という言葉もある。Sexual Orientation(性的指向) and Gender Identity(性自認)の頭文字をとったもの。性のあり方を表現する際に、同性愛の人も含め「すべての人の属性を表す略称」のこと。「LGBT(Q+)」に代わる言葉としても広がりつつある。

カミングアウト P5

自分の性自認や性的指向を他者に明かすこと。

アウトティング P5

本人の了解を得ずにその人が公にしている性自認や性的指向を暴露すること。

ルッキズム P3

Looks(見た目・容姿)+ism(主義)、外見至上主義のこと。みたくて人を判断したり、容姿を理由に人を差別すること。SNSやメディアの影響が大きいと言われている。

●性自認とは

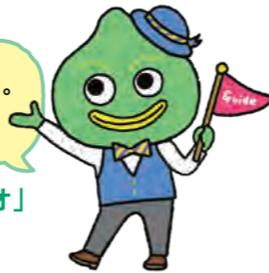
生物学的性別に関わらず、自分自身の性をどう認識しているかということ。

●性的指向とは

恋愛感情や性的興味を感じる対象が、異性が同性か、または両性のいずれかに向かうかを示す概念のこと。どちらに対しても恋愛感情等を抱かない人も含む。

人生は山あり谷あり、泉あり。おともさせていただきます。

人生の案内人「アントニオ」



発行年月/2024年3月 design & illustration WHITE-SHIPS

【編集・発行】

公益財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994 新潟県新潟市中央区上所2丁目2-2
新潟ユニゾンプラザ2F/新潟県女性センター
TEL 025-285-6610/FAX 025-285-6630
E-mail npwf@npwf.jp



新潟県女性財団

新潟県女性財団ホームページ
https://npwf.jp



●「ぶっくばらんす」は、(公財)新潟県女性財団が発行する男女共同参画ハンドブックシリーズです。

ぶっくばらんす6号

20代×ジェンダー

2024年

20代 × ジェンダー

こんなマジメな話、したことなかった!

高校生~20代 / 32人にインタビュー!



特集

性的同意

こんなとき、どうする?
8つのシチュエーション

ルッキズム

おしゃれとルッキズムの違いは?

働く

未来、管理職になりたいですか?

LGBTQ
もし、友人や家族からカミングアウトされたら?

20代、体のこと
気にかけていますか?

健康

家族

家族に対しての「思い込み」はありますか?





これはハラスメント?!

ハラスメントは、上司から部下、男性から女性だけでなく、性別を問わずどんな関係にも起こることです。職場でこんな経験ありませんか？

- 家族や恋人のことをしつこく聞かれる。
- 毎日「ブス」「ハゲ」「デブ」と呼ばれる。
- お酒のお酌や隣の席に座ることを強要される。
- 「どうして結婚しないのか」としつこく聞かれた。
- 「もういい年だし・・・いつごろ結婚するんだ」「子どもは何人作ろうと思っているんだ」と聞かれる。
- 「生理や妊娠は病気ではないのだから、甘えてはいけない」と説教された。
- 故意に体をなでられる。
- 「男のくせに、もっとしっかりしろ」と叱責された。
- 自分の性的指向や性自認を了解もなく暴露された。
- 育休取得を上司に相談したら「母親が取るのだろう。男が取るなんてありえない」と言われ、諦めた。



あなたが不快と感じている、それは「ハラスメント」かも!? あなたは悪くない! 我慢しないでいい!!



安心して働くために普段のコミュニケーションも大事ペロ。「ハラスメント」ではないかも知れないけれどちょっとした雑談が誰かを傷つけることもあるペロ。



相談先 会社にはなかなか相談しにくい... そんな時には利用できる外部の窓口があります。

総合労働相談コーナー 新潟労働局 025-288-3501 開設時間：月～金曜 9:00～16:30 (祝日・年末年始を除く)

カスタマーハラスメント・就活ハラスメント 悩み相談室 職場のハラスメントでお悩みの方へ メール相談/SNS相談：24時間受付



こころの耳 働く人の「こころの耳 SNS 相談」働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト 開設時間：土・日曜 10:00～16:00 月・火曜 17:00～22:00 (祝日・年末年始を除く)



あかるい職場応援団 職場のハラスメント(パワハラ、セクハラ、マタハラ)の予防・解決に向けたポータルサイト



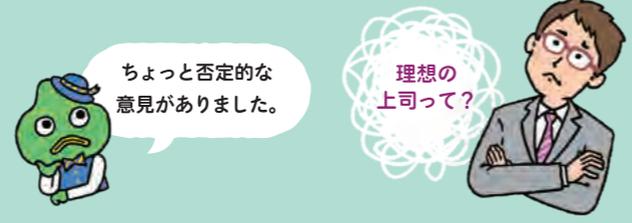
相談するときには、こんなことを記録しておくといいです。
●ハラスメントだと感じたことが起こった日時
●どこで起こったか
●どのようなことを言われたのか、強要されたのか
●誰に言われたのか、強要されたのか
●その時、誰が見ていたか



20代にインタビュー

将来管理職になりたいですか？

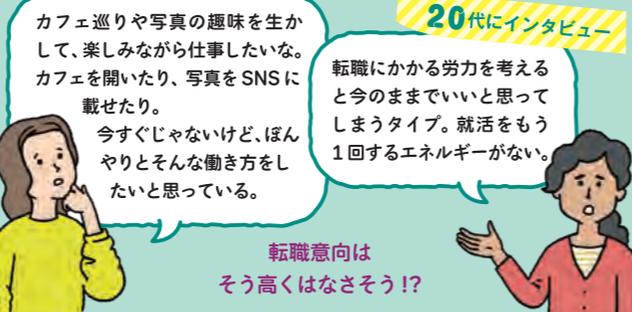
- 管理職は目指さない。大変そうだから。賃金に見合った仕事量かなと思う。
- なりたいと思わない。向いてない。責任を持ちたくない。
- 今の自分には管理職としての能力があるのか分からない。先輩たちに追いつけるかな？管理職は責任があるから、そのストレスに自分が耐えられるか。先輩たちは尊敬しているけど、大変そうに見える。
- 最終的には管理職になりたいけど、今のままじゃなれないと思う。転職してステップアップして管理職になっていきたい。今の職場ではちょっと無理だと思っている。



いろいろな働き方が広がっているというけれど・・・

時間や場所を選ばないテレワークや新しい働き方として副業など、いろいろな働き方が注目されています。ある調査で、勤務先で認められていたら「副業したい」と回答した20代は8割強。「収入を増やしたい」「本業以外にも収入を得る手段を持ってみたい」「スキルを磨きたい・習得したい」「好きなことを生かした仕事をしたい」という理由が並びます。

20代にインタビュー



転職意向は そう高くないさそう!?

あなたにとって『働く』の意味は？

- 私生活充実のための仕事。今の職場を選んだ理由もそのため。「これがやりたい」という仕事はなかった。
- 生活するため。できれば働きたくないなーと思っているけれど、生活があるし、お金もほしいし・・・
- 自分がどう生きたいかだと思ふ。自分の目指している職業は、本当にやりたいことなのか、それで生きていくのか。覚悟、腹をくくることを迫られた。
- もちろん、お金のこともあると思うけど、人とかかわって社会貢献したいなーって思っている。
- 社会的に人とつながっていないと不安になると思ったから働いている。

職場で「性差」を感じますか？

- 育児でキャリアを断念するのはよくないと思うけど、育児や家事がどちらかの性に偏りすぎるのも良くないと思う。
- 会議の場で発言しても、聞いてもらうのに男女差があるように感じる。



「マミートラック」に注意！ 仕事と家事育児が両立できるのに、子どもがいるからという理由で、コースから外されることがあるペロ。

用語解説は裏表紙



フリーランスや起業、副業、兼業...そしてプライベートも充実させたい。あなたにとって『働く』の意味は？

一人で抱えていませんか 相談しづらい病気

- 月経前症候群 (PMS)、月経困難症、子宮筋腫、子宮内膜症
- 性感染症 (性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、梅毒など)
- 薄毛 (AGA=男性型脱毛症、FAGA=女性型脱毛症)
- 痔 (女性ホルモンの変化に影響されやすく、妊娠や出産、生理などで変化するほか、極端なダイエットなどが原因になることも)

若いからと過信せず、男性は泌尿器科もしくは性病を専門に扱うクリニック、皮膚科など、女性は婦人科や産婦人科へ。早めに受診、医師への相談がおすすめです。



性感染症かもと思ったらこちらへ

性感染症検査やHIV検査は、全国の保健所や自治体の特設検査施設で、受けることができます。

無料・匿名 ※証明書が必要な場合は記名あり

新潟県

相談窓口一覧はこちら



全国

HIV/エイズ・性感染症検査・相談窓口情報サイトはこちら



男性の相談先は少ないなあ…。だから男性は、相談しづらいのかな〜ペロ?



新潟県男女平等推進相談室

受付時間：月～金曜 11:00～12:30、13:40～17:30
土曜 10:00～12:30、13:40～16:30
(日曜・祝日・年末年始を除く)

電話番号：025-285-6605



20代にインタビュー

体のこと気にかけていますか？

- 男性は、病院に行く機会があまりない。定期検診の項目も少ないし、健康だと想定されているかも。
- 健康のことあまり考えていません。
- 関心はあります。自分が健康でないと家族を守れない。
- 親がガンになったので、ガンは気になります。20代は何をどう気をつけたいかわからない。女性ならではの病気は気になるかも。

がっつり食っちゃいますね。



高血圧
糖尿病

RHR(性と生殖に関する健康と権利)を知っていますか。

将来的に結婚するかしないか。子どもを持つか持たないかなど。自分の人生や体のことは自分で決めるという大切な権利です。**性の問題は、女性だけでなく、家族・パートナーなど男性にとっても大切で、人の生き方にも関わる問題です。**

RHR=リプロダクティブヘルス/ライツとは。

性や妊娠・出産など生殖に関わるすべてにおいて、身体的・精神的・社会的に良好な状態であること。また自分の身体や人生に関することを、**自分自身で選択し、自分で決める権利。**女性も男性も必要な情報やサービスを得ることができます。

女性が健康状態に応じて、自己管理をできるようにするための、健康相談、思春期、避妊、不妊、性感染症、妊娠・出産期、更年期、高齢期、また、性暴力や売買春など、幅広い問題を含んでいます。すべての人が正しく性の知識を得ることが大切です。

相談先

新潟県 夜間の相談窓口「いがた 助産師 そうだん」

～赤ちゃん、子育て、妊娠、思春期、からだのこと～

開設時間：月～土曜 19:00～21:00 (祝日・年末年始を除く)

電話番号：050-3146-9989



20代にインタビュー

社会人になってみたら

- 見た目も大事だけど、中身も大事。他人の評価より、社会人としてのマナーが気になり始めた。
- 社会人になっても、きれいでいたい願望はあるけど、前よりは人の目が気にならなくなった。自分の気持ちは、どこで変わったのかな…?
- 第一印象は大事だと思う。それ以上に、人と関わっていく中では、中身が大事だと思うようになった。
- 見た目だけでなく、話をする中で関係性が深まるような気がする。

外見が「自信」に直結している。他人の評価を気にするとしんどいな。



外見が悪いと中身を見てもらえるきっかけにもならないの？



清潔感をアピールしたいなあ。



マスクをつけていると落ち着くね。



20代にインタビュー

おしゃれとルッキズムの違いは？

- 第三者の目が入ることがルッキズム。おしゃれは自分基準、ルッキズムは他者基準かな。
- ルッキズムは流行のかわいさにとらわれがち。多少無理することがルッキズム。おしゃれは、好きな範囲ですることだと思う。

用語解説は裏表紙



見た目に気をつけることは、ある意味大切なこと。だけど周りの目を気にしすぎるなど、何事も“しすぎ”には注意が必要。自分は自分、いろんな人がいいペロよ。



20's

学生時代は

- 学生の頃、モテ男子が気になり密かに真似をしていた。
- 大学に進学後は、私服生活。それまでは、制服とジャージで過ごしていたので、「おしゃれ・見た目」が気になり始めた。服に気をつかうとお金もかかる。流行ってる服を着ただけ「自分がない」感じがして、他人の目や評価が気になってしんどかった。
- 流行の服をセンス良く着こなし、異性にモテたい!と、日々励んでいた。
- 大学には、かわいい人、きれいな人がいっぱい! 高校時代とは別世界。お化粧頑張りました。

そう、人を見た目で判断してはいけない!とわかっています。けれど、他人からの目が気になって、気になって…。

やせているからかわいいわけではないけど、でも、太りたくないなあ。



異性は、かわいい子に対して、優しいと感じる。かわいい方が生きやすいような気がする。



20代にインタビュー

美しさは誰が決める? わかっているけどね…。

LGBTQ って知ってる？

- 学校の授業やテレビで聞いたことがあるから、なんとなく知っているけど、当事者の方と話したことないから、正直、わからない部分もある。
- トランスジェンダーのトイレ問題がニュースになっていた。いろんな意見があると思ったが、人権として大事なことなので、危険とトランスジェンダーの方の困りごとを、ごちゃまぜにしてはいけないと思う。

LGBTQ に関して、大事なことは？

- わからないことや疑問を、安心して話せる、言いやすい環境や関係をつくること。そのためには、小さいうちから、あらゆる教育の場で性について知る、考える、聴くことが大事だと思う。
- 差別的な発言を、自分はしないと決める。普段から、認めない意思表示すること。
- もし、差別的な発言があったら、その場で、自分には何ができるか考えること。

メディアで話題になっているよね？

- 自分の恋愛に関して、どこに当てはまるのかわからない人が、「じゃあ、私はこれかな？」と、逆に型にはめてしまう感じもする。LGBTQ は尊重の対象ではあるけど、自分はどのタイプか？と意識しすぎるのは違うと思う。メディアの影響は大きい。
- 性のあり方はグラデーションで多様だけど、受け入れる側には2択しかないような気がする。受け入れるか否か、中間があってもいいのって思う。

インタビューした20代のみなさんから、いろんな声を聴かせていただきました。意識調査の結果と同じでLGBTQの言葉は知っていましたが、どんな風に受け止めたらいいのか、会話レベルで話題にしたいが、なかなか話題にしにくいなど迷いを感じている方



20代にインタビュー

友人との会話で話題になる？

- なかなかデリケートな話題だから、話題にしにくい。
- 避けているわけではないけど、触れてはいけない感じがする。
- 当たり前だと思っていることは、当たり前ではない。無関心ではいけないと思う。

もし、友人や家族からカミングアウト されたら？

- びっくりするけど、今は、そういう時代だから受け入れないと思う。
- 自分の子どもが性について悩んだら、尊重してあげたいと思うけど、難しいかもしれない。
- 味方になりたい。

カミングアウトされた場合

- ①最後まで、丁寧に話を聴き、そして「話してくれてありがとう。」と言いましょ。
- ②決めつけや思い込みで話を聴かない、意見を押し付けない！
- ③どうしてほしいのか、どうしたいのか、本人に確認しましょ。
- ④本人に許可なく、勝手に言いふらさない。アウティング はその人を傷つける行為です。

用語解説 が裏表紙にあるからみてペロ。



もいらっしやいました。また、世間が言うから受け入れるではなく、性の多様性について正しく理解し、考えていくことが大事という意見もありました。

みなさんは、どう思いますか？

20's



家族のカタチはいろいろ



他にもこんな家族のカタチがあるよ！

- ステップファミリー(再婚家族)
- 里親や養子縁組
- 単身世帯
- LGBTQ 家族
- コミュニティハウス など…



家族に対しての「思い込み」はありませんか？



異性同士という決めつけで会話している。



子どもがいる前提の会話になっている。



妻や夫のほかに「パートナー」という呼び方もあるペロ。

- パートナーは同じ国同士と思っ込んでいる。
- 入籍していると思っ込んでいる。(事実婚・バーチャル婚 など…)

メディアにありがちな「家族」



あなたのその「思い込み」によって「家族のカタチ」が固定されていませんか？

メディアによって作られた固定観念(ステレオタイプ)の影響で「パターン化されたイメージ」が多いペロ。



20代にインタビュー

- 家族のカタチは人によって様々あるべき。一般が信じている「当たり前」によってそのカタチが隠れていることを常々疑問に思っている。

- ペットは家族！自分の心の支えになってくれる大切な家族の一員！長年一緒に暮らすと気持ちがさらに寄り添っていく感じがして愛情が止まらないっ！

- 「好き同士一緒にいれば良いじゃん」っていうけど、同性婚だって他の婚姻と同じように「結婚と同等の権利」がほしいだけなんだけどなぁ…。

20's

LGBTQの意識調査では若い世代ほど認知度が高く、身近で自然な存在と理解していると報告されていますが、本当にそうでしょうか？そこで、20代にきいてみました。

第三者介入

性暴力が起きそうな場面、または実際に発生している場面に居合わせた時に介入することで、被害を防いだり、最小限にとどめること。被害を防ぐことだけではなく、「性暴力は許さない、見過ごさない!」というメッセージを社会に対して送る意味もある。

もしあなたがその場に居合わせたらまず、自分の安全を最優先にする。

- 直接、介入する。「止めなさい」「犯罪ですよ」と声をかける。一緒にその場から離れる。
● 音を出す、近くに歩み寄り、気をそらす、知人のフリして声をかける。
● 周囲の人に助けを求める、通報する。

性的同意を取る時に大切なこと

次の3つ+明確な YES=性的同意が取れた!ということ

- ① いつでもNOと言える関係性や環境はある?
② そこに対等な関係はある?
③ 沈黙や曖昧な返事は、同意したことになる?

「きちんと断る勇気」と「断られた」を受け入れる優しさや強さを持とう。



こんな時、あなたなら どうする?

どうする? つき合っている相手からキスがしたいと言われた。... 好きだけど、まだ心の準備ができていないから、まだしたくない。ハグならしたい。

どうする? 飲み会の恋愛トークで盛りあがる。「相手とどこまで進んだ?」「やった?」と、だんだん下ネタになってきた。... ハッキリ言う

相談先

どなたでも相談できます。

#8891 はやくワンストップ (全国共通番号) 内閣府 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

#8103 ハートさん (全国共通番号) 警察庁 性犯罪被害相談電話 24時間受付

内閣府性犯罪・性暴力相談窓口



内閣府 性暴力に関する SNS相談 Cure time 毎日 17:00~21:00 URL : https://curetime.jp/



バウンダリー(境界線)とは?

自分が「これはOK」「これはイヤだ」と思うことの境目の線のこと。これは目に見えない線で、一人ひとり違うし、自分の中でも相手や時などの条件によって変化するもの。

私のココロとカラダは私だけのもの。あなたのココロとカラダはあなただけのもの。私たちは性的自己決定権を持っています。

「性的同意」とは?

性的同意とは、性的な行為(性的な発言、体に触れることやキスやハグ、性行為など)に対して、その行為を積極的にしたいと望むお互いの意思を確認すること。

内閣府の調査(R2年度)※では、女性の約14人に1人は無理やりに性交された経験があると言われている。 ※[男女間における暴力に関する調査]

性暴力をふるわない! 性被害を受けない! 妊娠のリスクを避ける! 性感染症予防など、自分も相手も尊重するために性的同意が必要だペロ

動画の紹介

動画「紅茶の進め方」で、性的同意について考えてみよう。 内閣府「性的同意」に関する啓発動画(政府広報)



性的同意

大切なことなので、お伝えします。お互いに対等で尊重しあう関係づくりをするために大切なことを。



こんな時、どうする?

性的同意【具体例】

- 1 好きならOK! 同意は、必要ない!
2 この前、キスしたから、同意なしでセックスOK!
3 雰囲気を壊すから、なかなか言えない
4 女性の方から、キスやセックスなどの性的な行為を口にするなんて、恥ずかしい!
5 好きな人の求めに応じるのが当たり前!
6 女性は奪われるのを待っている! 奪うのが男らしい!
7 性的同意は、1回ですべてがOKになる!
8 「曖昧に微笑んでいる」「体がクネクネしているから」OK だよ!



性別を理由に、 何かを決め付けたり、 自分で自分を縛ったりしない

「どんな服を着るか」

「メイクをするかしないか」

「どこで、どんな仕事をするか」

「誰を好きになるか」

「ひとりで生きるか、誰かと一緒に生きるか」

「性的な行為をするかしないか」

これらは一人ひとりが決める権利を持っています。

しかし、無意識に「女だから」「男だから」と何かを決め付け、自分や相手を縛っている可能性があります。「女性／男性に向いている仕事や役割はこれ!」と、個人の希望や能力ではなく、「性別」によって、生き方や働き方などの選択肢が狭められる場面が多々あります。また、今回のテーマのひとつでもある「LGBTQ」について、「自分には関係ない」と思う方がいるかもしれませんが、性のあり方は、その人らしさや生き方に関わる重要な概念です。生物学的な性、性的指向や性自認など、性には多様な要素があり、これらは人々の多様性と自己決定権を尊重する上で重要です。

5つのテーマに共通するのが「ジェンダー」です。ジェンダーとは、社会的・文化的につくられている性差のことです。例えば「20代にインタビュー」に出ていた「育児がどちらかの性に偏る」「話を聞いてもらうのに男女差がある」「やせている・かわいいほうがモテる」、他には「男はマツチョな方がいい」「男は家族を養うもの」「料理が上手い

女性は良い妻・母になる」「女性に出張は行かせられない」「男が育休を取るなんてありえない、妻がいるだろう」といった「女らしさ」「男らしさ」という社会的・文化的に作られた意識のことを指します。こうした先入観から、不平等は生まれます。私たちは「女は女らしく」「男は男らしく」というジェンダー規範に遭遇し続けるうちに、社会が求めるジェンダー規範通りに振舞うことを「自然」とみなすようになり、つい、口にしてしまうのです。このようなジェンダー規範は、生き方を選択する自由を制限する一因となっています。

「ジェンダー平等」という言葉を聞いたことはありますか？ ジェンダー平等とは、性別に関わらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めていくことです。SDGsのゴール5の一つでもあります。ジェンダー平等の実現に向けて、法律や制度を変えたり、教育やメディアを通じて意識を高める活動を行うことで、社会的・文化的に作られた性別(ジェンダー)を問い直し、個性と能力を十分に発揮できる社会づくりが世界中で行われています。

では、日本の状況はどうでしょうか。世界経済フォーラムは、毎年、各国の男女格差を「経済」「教育」「健康」「政治」の4分野で評価し、国ごとのジェンダー平等の達成度を指数にした「ジェンダー・ギャップ指数」を発表しています。2023年の日本の順位は、調査対象146カ国中125位。主要先進国(G7)の中で最下位で、しかも年々後退しています。特に政治と経済の分野で格差解消がほとんど進んでいません。

この状況を受けて、危機感を抱く人たちが熱心に取り組みを行っています。特に「働く」に関連する新たな取り組みとして「男女の賃金差異公表義務化」「男性育休の義務化」などがあります。また、皆さんに知ってほしいこととして、2023年6月に性犯罪に関する刑法の改正案が国会で可決・成立しました。この改正により、「同意のない性的行為は犯罪」と明確化されました。例えば「家に泊まるのは、性行為OKのサイン」「同じ相手に毎回、性行為の同意を取る必要はない」というのは誤解です。性行為のたびに相手の同意を取り、お互いに対等で尊重しあう関係性づくりを目指しましょう。合意を示すための合言葉やサインを決めておくのも一つの方法です。

世界全体の男女平等が達成されるまでには「131年」、日本は「189年」かかると試算されています。ジェンダー平等の実現は喫緊の課題であり、政府や民間企業だけではなく、一人ひとりがコツコツとアクションを重ねることが不可欠です。自分自身が持つ偏見に気づき、対話を重ね、意見を表明するなど、自分に合った方法を試してみてください。男女共同参画センター*とともに、性別や世代を超えたアクションで、新潟県からジェンダー平等な社会を目指しましょう。

※男女共同参画センターとは

都道府県、市町村等が自主的に設置している女性のための総合施設です。「女性センター」「男女共同参画センター」など名称は様々で、男女共同参画に関する研修、情報提供、相談、調査研究等を実施しています。新潟県内には、新潟県女性センターの他に、新潟市、長岡市、上越市、三条市にあります。

